２０１９年２月１５日
日本生命保険相互会社

「東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞」の受賞について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、東京都が主催する「東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞」の企業部門において、大賞を受賞しました。

当社は、「共存共栄」「相互扶助」の企業理念のもと、お客様に対する長期にわたる保障責任を全うし続けると同時に、お客様の暮らす社会が健全で豊かなものであるために努力することが社会的責任であると考え、社会貢献活動にも積極的に取組んでいます。

また、2015 年度からは、こうした取組を一層拡大し、約 7 万人の全役員・職員が様々な社会貢献活動に取組む「ACTION　CSR-V～7 万人の社会貢献活動～」を展開しています。この度、全国各地域で行っている、“ニッセイの森”での植樹・育樹活動、地域清掃活動、中高生向け出前・受入授業、コーポレートスポーツ教室、障がい者スポーツ振興に向けた取組等の幅広い社会貢献活動が評価され、受賞することとなりました。

＜主な受賞理由＞
〇約 7 万人の全役員・職員が様々な社会貢献活動に取組み、全社的な活動を展開
〇中高生を対象とした出前・受入授業で、職員が「ライフデザイン」等の授業を実施
〇障がい者スポーツのボランティア活動への積極的な参加

今後も、持続可能な社会づくりに向け、高い使命感と誇りを持って社会貢献活動に取組んでまいります。

■「東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞」について
多様な立場の都民や団体が互いに支え合う共助社会づくりの実現に向け、東京都がボランティア活動に関する継続的な取組や先進的な取組を行う企業・団体を表彰する制度です。
2016 年度に創設し、今年で 3 回目の開催となります。

＜東京都生活文化局 HP＞
［URL］ http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/chiiki_tabunka/chiiki_katsudo/kyoujo/0000000980.html

＜ご参考＞主な社会貢献活動　　※実績数は 2018 年 9 月末時点のものです。

○“ニッセイの森”での植樹・育樹活動

当社職員を主な会員とするボランティア組織「“ニッセイの森”友の会」が全国 187 カ所に拡がる“ニッセイの森”で森林保全活動を行っています。植樹や育樹には、職員の他、家族や地域の方々もボランティアとして参加しています。（1992 年より参加者 36,501 名、東京都においては参加者 285 名）

○地域清掃活動

全国各地にある支社・営業部、本部等が主体となり、地域への恩返しの意味を込めて清掃活動を実施しています。

○中高生向け出前・受入授業

当社職員が講師となり、「出前授業」では職員が学校を訪問し、「受入授業」では生徒に来社していただき、ライフデザイン等をテーマにした授業を行っています。（2011 年より累計 523 校・生徒数 51,091 名、東京都においては累計 98 校・生徒数 7,331 名）

○コーポレートスポーツ教室

日本トップクラスの選手を擁する野球部と女子卓球部が、スポーツ振興・地域社会への貢献・次世代育成を目的として、子ども達を対象にスポーツ教室を全国各地で開催しています。（卓球教室は 2004 年より参加者 18,515 名・野球教室は 2006 年より参加者 25,121 名、東京都においては卓球教室は参加者 1,342 名・野球教室は参加者 1,712 名）

○障がい者スポーツ振興に向けた取組

2017 年 4 月より一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟のオフィシャルパートナーとして協賛しており、競技の認知度向上や普及促進に向けて、大会協賛、全国各地での車いすバスケットボール体験会の開催、地域のお客様と一体となった観戦・応援を実施しています。また、地域で開催される障がい者スポーツ大会等のスポーツボランティアにも積極的に取組んでいます。

以　上